

# YouKeyプロジェクト 統合報告書 2023



主催：新潟県南魚沼市

運営：一般社団法人 愛・南魚沼みらい塾



YOUKEY

その一歩が、未来をひらくカギとなる  
～unlock your own future～

# 自由に追求できる、ここにしかない環境で 仲間との出会い、居場所の発見

生徒が自分らしくあり、本当に面白いと感じることに  
たっぷりと時間をかけて挑戦できる空間。

切磋琢磨する同年代の中高生や 活動を支える大学生、  
そして地域の大人が皆で作り、安心して1人ひとりが夢を追求できる場。

地域に秘められた資質を見つけ、  
自分の"やりたい!"とつなげる。

「人」を育てることを通じて  
地域の未来を拓きます。





# ゼロから1を生み出す発想力と行動力 「できた！」が生まれる成功体験を

1人ひとりの個性や感性を枠組みにはめずに尊重し、地域社会の中で自発的に学び、プロジェクトを通して実社会で自分らしく挑戦。

小さなことでも大丈夫。失敗だって成功の糧となる。

1歩ずつ踏みだして、積み重ねていく。

これこそが探究活動の最大の魅力だと考えます。



# 01. 事業紹介

Business Introduction

# 02. 中高生の軌跡

Trajectory

# 03. 支援者

Supporter

A scenic view of a mountain town. In the foreground, a concrete bridge with a wooden railing spans across a river. Behind the bridge, there are several buildings, including a white building with a sign that says "拓少城" (Takashirojima) and a blue sign with a cross. In the background, a large mountain covered in dense forest rises up. The sky is clear and blue.

# 01.事業紹介

## Business Introduction

自分の人生に主体的に  
一歩踏み出す  
「ひとづくり」

教育を起点に人材が  
地元へ還流し続ける  
「仕組みづくり」



### 「やってみたい！」を形にする経験



1人ひとりが心から面白いと思えること・ワクワクと  
向き合い、たっぷりと時間をかけて自分自身の  
興味の種を育てて、追求できる環境を創出

### 地域、学校を超えた生徒の協働

学校生活では出会うことの少ない他の中学校・高校や  
地域の生徒、さらに大学生や多様な人材とともに  
探究プロジェクトを実践する機会を提供



### 第3の居場所づくり

放課後や休日の新しい時間の使い方として、  
学年や学校の垣根を超えて学び合ったり  
交流したりできる自由なスペースをデザイン



# 第3期YouKeyプロジェクト実績報告

インタビューや  
フィールドワーク等の活動に  
ご協力いただいた方々

## 3中学

(六日町中・塩沢中・大和中)

## 4高校

(六日町高・国際情報高  
八海高・塩沢商工高)

中高生

16名

関係者

83名

アドバイザー

4名

大学生

7名

2大学  
2専門学校



## YouKeyプロジェクト実施前からの変化

中高生

自分には人に誇れる個性がある

42%

(33%→75%)

中高生

自分には得意なことがある

44%

(56%→100%)

中高生

地元に関わり続けたい

31%

(44%→75%)

中高生

自分は他人から必要とされている

55%

(33%→88%)

## 代表メッセージ

一般社団法人 愛・南魚沼みらい塾 代表理事

小林 昌子

Kobayashi Masako



3年目に入りました10-20代の人材育成事業、You Keyプロジェクトにご支援を頂きました地域関係者の皆様をはじめ企業や学校の皆様、そして保護者の皆様に改めて御礼申し上げます。

コロナ禍で子供たちも心ゆくまで楽しみ学ぶ機会が制限されている中、この地域の強い繋がりや次世代の未来を担う子供達へ、地域の大人の温かい愛があつてこそ、今回のように市民が主体となった教育機会を提供出来たと考えています。みらい塾はこれからも子供の個性や長所を尊重し、可能性を开花させ、自分らしく社会で挑戦するための居場所を作って参ります。



一般社団法人 愛・南魚沼みらい塾 理事

倉田 智浩

Kurata tomohiro

You Keyプロジェクト実施にあたり、関係いただきました全ての皆様にまずは感謝申し上げます。

半年間のこのプロジェクトを通して、今ここで生きているという現実を大人、子ども関係なくみんなで共感し、そして「なにか自分でもやってみたい」

「なにか社会と関わりたい」という子どもたちの意欲と創造の可能性を互いに引き出し、誰でも手にする事ができる「第3の居場所」をみんなでつくっていくことができたと思います。関わった子どもたち、そしてこれから出会う子どもたちのその一歩が、未来を開く「鍵」となることを信じています。

## ディレクターメッセージ

第3期YouKeyプロジェクトへ関わってくださった皆様、半年間もの時間を注ぎ支えてくださり誠にありがとうございました。不出来な部分も多くあったなか、皆様のおかげでそれぞれの出来ることをそれぞれの感じる楽しさを最大限に盛り込むことができました。

私達2人にとって移住から始まり中高生、大学生と向き合い続け、地域と繋がり、様々なモノ・コトを掛け算していく中に多くの挑戦が詰まっていました。ここでの生活は多くの学びと成長、発見がありました。この南魚沼という地に飛び込まないと気が付けなかった世界が多くあり受け入れてくれた皆様に感謝の気持ちでいっぱいです。

そうした半年間のプログラムの中で私たちにとってもそうであったように中高生も大学生もYouKeyプロジェクトがこれからも居場所であり続けて欲しいと願っています！



### プログラムディレクター

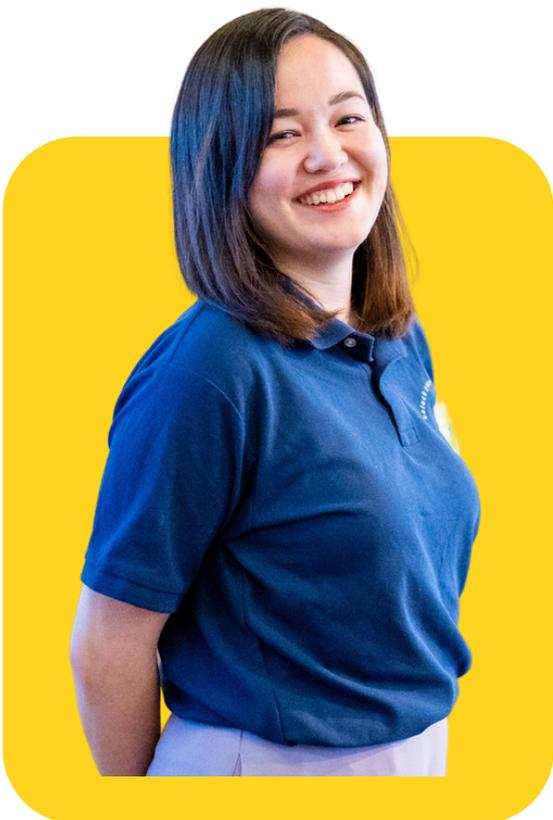
田中 晴樹

Tanaka Haruki

高本 汐音

Takamoto Shion

## アドバイザーメッセージ



### プログラムアドバイザー

信田 絵里香

Shinoda Erika

0から立ち上げさせていただいたこのプログラムの3年目を行うことができ、関わっていただいた皆様に感謝の気持ちでいっぱいです！ 沢山の中高生のやりたいことを実行する姿や居場所を見つける様子を目の当たりにできたことを大変、嬉しく思います。

中高生と話をする度に、この子達の素直さと興味あることへのキラキラした目を支えていきたいと思い、大学生の中高生に接する姿勢を見る度に、メンターの大切さを再認識し、地域の方に関わっていただく度に、私の地元である南魚沼市は、とてもあたたかい場所なんだなと実感しています。子供たちの夢を否定せず「とりあえず失敗してもいいからやってみな!」って言うのもいい南魚沼市が、みらい塾が、YouKeyプロジェクトが私は大好きです！ これからも子供たちに0から1を作ってみる成功体験、第3の居場所、地元で活躍する場面を提供していきたいと考えておりますので、4期目もお願いいたします！



# 02. 中高生の軌跡

## Trajectory



## 半年間のプログラム



### DAY1 5/3 (水) : キックオフ

初対面の人が多く、全員が緊張した状態で始まった初日のプログラム。この日は自己紹介やみんなで協力するワークも行い、参加している中学生や高校生、大学生がどんな想いや考えを持っているのかを交流しながら共有し合いました。



### DAY2 5/4 (木) : 自己理解

六日町駅周辺で撮影した写真やマインドマップを作成しながら自分のことについて整理し、表現することができました。



### DAY3 5/14 (日) : 大人との対話

キャリアコンサルタントの国家資格を持つ7名の方がゲストとして参加し、大人の方々のこれまでのキャリアについて語っていただきました。また、アミーゴが自分の興味関心に合わせた質問を大人の方に投げるなど挑戦の日にもなりました。



### DAY4 5/27 (土) : 異文化理解

午前は、今までの経験を振り返りコミュニケーションの取り方について学びました。午後からは、国際大学のInternational Festivalで、参加している国際大学の学生さんたちにインタビューをしながら、多文化に触れました。



### DAY5 6/11 (日) : ユニット形成

You Keyプロジェクトに参加するアミーゴ（中学生・高校生）の中で、やりたいことや興味関心分野に近い仲間が集まった名前です。各ユニットが12月までの全体のアクションプランを策定し、活動の見通しを立てる時間となりました。



## DAY6 6/25 (日) : プランニング

全体のアクションプランを達成するために具体性を高めながら、必要なことを考える時間となりました。自身が立てた仮定と実情を比較し、アクションをより社会に落とし込むためにはどうすればよいかを考えました。



## DAY7 7/8 (日) : 中間発表準備

それぞれアミーゴのテーマが固まっていく中で、2週間後の中間発表ではどんなことを発表し、今後どう進めていくのかを準備しました。テーマに沿った自分の取り組みを今後進めていくに当たり、まずはそれぞれの現状を整理するワークシートも活用しました。



## DAY8 7/23 (日) : 中間発表

フィールドワークやインタビュー、ユニットの打ち合わせを重ねて積み上げてきた成果を発表しました。一人一人が自らの興味関心・テーマを掲げ、それとどう向き合っていけるか、10月までの期間の中で自分がどう活動していくかを宣言しました。



## DAY9 8/6 (日) : 振り返り

中間発表の振り返り、今後のアクションに向けてのMTG、地域の方へのフィールドワークを行いました。中間発表で貰ったフィードバック、具体的にどのようなスケジュールや目的&目標を持って活動していくのかを話し合いました。フィールドワークでは南魚沼市内で地域活動を行っている方々に来ていただき、アミーゴの興味関心に基きお話を伺いました。



## DAY10 8/20 (日) : マイプロフェス参加

新潟市にある開志専門大学紫竹山キャンパスまで移動して、NIIGATAマイプロジェクト☆LABOさんが「参加者全員が主役」のコンセプトに基づき、開催してくださった「マイプロフェス」に参加してきました。

## DAY11 9/10 (日) : ワーホリ生との交流



ワーホリ生がプログラムへ遊びに来てくれました。さらに、普段メンターがしてくれているファシリテーションを体験をする時間もありました。試行錯誤しながら一生懸命にアミーゴ同士、大学生から話を引き出す練習をしました。

## DAY12 9/24 (日) : 文化祭準備



YouKey文化祭の準備を行うために、当日と同じ会場である五十沢地域開発センターにてプログラムを開催しました。全体準備ではグループに分かれて文化祭装飾準備を行ったり、アミーゴ一人ひとりのアクション、パフォーマンスショーへの参加に向けてポスター作成、段取り決め、個人の装飾物作成etc.しました。

## DAY13 10/8 (日) : YouKey文化祭



アクションの集大成として、中高生が思い思いにアイデアを出し合い、「やりたい！」が詰まった最高のイベントでした。子供からお年寄りまで幅広い年代の方々にお越しいただき、参加者全員が自然と笑顔になる素晴らしい文化祭となりました。

## DAY14 10/22 (日) : 最終発表準備

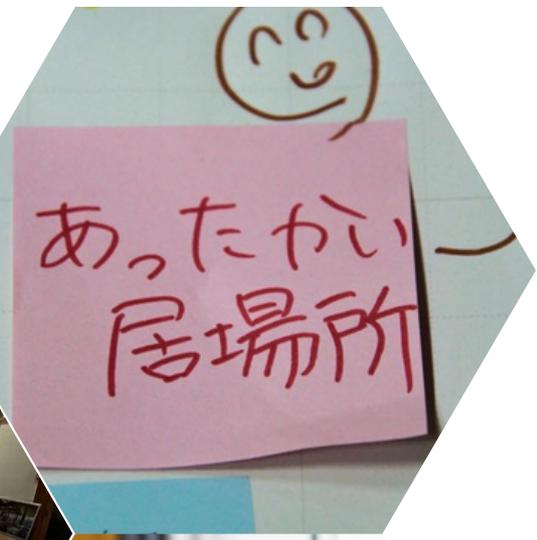


最終発表への準備に加え、自分を周囲の人や自分自身でポジティブ変換をして皆の前で宣言をする時間でした。普段ネガティブに捉えがちな面を勇気を持って周囲に伝えてくれました。物事を多くの視点で見れるようなきっかけ、練習になりました。

## DAY15 10/29 (日) : 最終発表



半年間活動を進めてきたことでの個々人の成長、変化、学び等に焦点を当てて発表しました。ここまで走り抜けた中高生だからこそできる素晴らしい発表でした。また後半には、自分自身のこれらについて考え、明日からの行動への一歩目となりました。



地域活性化  
ユニット

マインド  
ユニット

中高生と大学生で  
構成されるユニット

国際  
ユニット

メディア  
ユニット

## 10代の創造性と感受性が 地域を巻き込んでいく

You Keyプロジェクトにおいて尊重し、重要視していることは  
中高生の心の内から湧き出る内発的な興味関心や「好き」「やってみたい」という感情です。

生徒が日常生活や社会に目を向けて自らテーマや課題を発見し  
試行錯誤しながら実社会で実践してみる半年間を通じて自己肯定感や達成感を獲得します。

「自分のやっていることが世の中や社会のためになっている」  
10代が多様な方面で盛んに活動する地域社会を作っていきます。

# 地域活性化ユニット

## 《アミーゴ》

青野 杏	大塚 瑚奈
高野 真歩	平賀 こはる
茂木 謙太郎	上村 心海
	今成 爽音

## 《メンター》

青木 優杏
関 夢来
石川 萌夏

## アンブレラスカイで地元笑顔



アンブレラスカイで地元を笑顔にしたい！  
そんな思いを六日町駅前通商店街の皆様のご協力のもと地域の方々に透明傘に描いていただいた「お絵描きアンブレラスカイ」と「カラフルアンブレラスカイ」を作り上げました。

## ワクワクナイトで夏の思い出

「外で遊び、人と思い出を残すのが好き」  
自分のやってみたいことを思いきり詰め込んで、初めましての中高生で準備から始めてBBQ、花火、ハンカチ落とし、お散歩etc.様々なコンテンツを盛り込み大満足で終わることが出来ました。



## ミニ四駆で組み立て&走行会



第2期から継続して、ミニ四駆組み立て&走行会のイベントを数回開催しました。  
様々な方が訪れ初めてのミニ四駆と触れ合うことが出来る場として毎回楽しい雰囲気でご過ごせる時間となりました。

# 地域活性化ユニット

## 《アミーゴ》

青野 杏  
高野 真歩  
茂木 謙太郎

大塚 瑚奈  
平賀 こはる  
上村 心海  
今成 爽音

## 《メンター》

青木 優杏  
関 夢来  
石川 萌夏

## 地元の思い出マップを



南魚沼市の魅力を中高生を初めとした地元の人に改めて感じてもらうための写真やエピソードを盛り込んだマップを作りました。



↑思い出マップをご覧ください。

## バーチャルウォータークイズ

バーチャルウォーターの現状を知ってもらうために、映画祭&文化祭にてクイズを実施。どの世代にも知ってもらうための工夫も行いました。



## 地元のために

地域のために多くの大人が活動していることを知り、自分も地元のためにと考えYouKey文化祭にて飲食の提供を行いました。

今までの繋がりから、国際大学の学生と南魚沼市を繋げるコミュニティを創りたい思いから活動していました。

懸け橋になりたい

# マインドユニット

◀-----▶  
◀◀アミーゴ▶▶

阿部 初実  
種村 陽結

◀◀メンター▶▶

武田 峻汰

## なりたい姿へ

メイクや衣裳などの見た目の変化をし、気分を変えたり、今まで知らなかった姿になったり、なりたい自分になる、というテーマで映画祭、文化祭、ハロウィンイベントetc.多くのイベントへ出店しました。六日町駅前通商店街の皆様、その他関係者の皆様に支えていただきながら夢への一歩となりました。毎回多くの方々にご参加していただき、大盛況のなか終了することが出来ました。



---

## 金属廃棄物オブジェ



南魚沼市廃棄物対策課の皆様にご協力していただき、金属廃棄物オブジェを作成しました。文化祭準備では参加者同士で、当日には地域の方にも一緒に創り会話が生まれました。



作成していく中で、材料や労力が多く必要になっていくことに気づきを得ることが出来ました。

# メディアユニット

◀アミーゴ▶

◀メンター▶

青木 楓 内田 湮聡  
神保 新 塩谷 愛花

長澤日和  
澤田 翔

## 折り紙を発信して



折り紙パーティーを田植えイベント、映画祭、文化祭にて開催しました。開催する場所によって世代ややり方を変化させ工夫してきました。

フィールドワークでは「長岡Origami展実行委員会」の方にお話を伺い、教える難しさやコツを教えてくださいました。



←←  
Instagramで作品の発信も行っています。ぜひご覧ください！

## オタ芸で南魚沼を盛り上げたい

大好きなオタ芸で地元を盛り上げたいという思いで、活動をしてきました。青空オタ芸教室や坂戸山や魚野川での撮影など様々な場面で様々な人と共に動画を作り上げることが出来ました。今後もオタ芸で南魚沼を発信していきます！



@NANGYO\_UTS

↑↑ Instagramで動画の発信も行っています。ぜひご覧ください！



# 03.支援者の皆様

## Supporter



## フィールドワーク紹介

自らがもつ興味や問いを、各分野のプロフェッショナルの方々にぶつけることで、この地域から「生きた学び」を得ることができます。学びを通して、地域を知り、自分を深めるプロセスが生まれました。中高生が主導するインタビューの様子をご紹介します。



起業女子  
星野様 野沢様



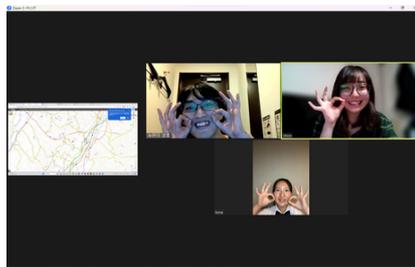
新潟プロティアン普及協会  
五十嵐 篤様



南魚沼市廃棄物対策課  
皆様



富永美夏様



大正大学地域創生学部  
後藤田 雄星様



衣装デザイナー  
富永 みか様



長岡Origami展実行委員会  
渡辺 久美子様



田伏 紗良様



国際大学  
関原 きよし様

# フィールドワーク紹介



アグリパーク八色  
渡辺 竜介様



ジンボラボ  
神保 貴雄様



六日町駅前通商店街  
高野 和美様



ぬまめん様



雪国青年会議所  
嶋田 健悟様



なじょもネット  
小熊様



株式会社まつえんどん  
三輪 和弘様



U&Iときめき課  
田中 夏葵様



グレースコート レアリス  
ウエディングプランナー  
中澤 香織様





## ユキプロを南魚沼市 全体の財産へ

大正大学 地域創生学部 教授  
浦崎 太郎 氏

3期目を迎えたユキプロ。今年度も、活動現場や発表会に立ち会うたびに「え？この子、以前からこんなにも変わったの？」という驚きを覚えてきた。中高生が素顔の自分を地域で自然に表現できる喜びを実感できる場として、すっかり定着してきた感がある。その先、ユキプロで自分や社会に向きあった経験を土台に、大学や専門学校へと進学したり、合格を決めたりする人が続出した点は、まさに、歴史を積み重ねてきたがゆえの成果だろう。

それゆえにこそ思うことがある。それは「こうした素敵な機会を、ごく限られた中高生だけの財産にとどめておいてよいのか？」ということだ。

まず、ユキプロの参加者が拡大すれば、その経験者は学校でも多数派となり、両者のギャップに悩む状況は解消される。また、自分の心に蓋をしたまま過ごす中高生が減少すると、学校も恩恵を受けられる。

生徒が社会で活躍するイメージを持てれば、学習意欲が高まり、先生方にかかっている負担が緩和されるからだ。加えて、地域で活躍する喜びを経験する中高生が増えれば、若者が地元で定着する効果もさらに向上することは間違いない。こうした未来を描けるのは、これまで確かな実績を築いてきたからこそ。今後はぜひ、ユキプロ経験者で南魚沼市が満ちあふれた世界から逆算し、次なる一步を踏み出していきたい。

## 母なる川への期待

新潟大学 経済科学部 准教授

中東 雅樹 氏



今期のプロジェクトも、これまでと同様、中高生、メンター一人一人が未知の領域に飛び込み必死に努力していた姿を幾度も見てきた。彼らの親御さんたちは活動を通じて逞しくなった姿に感慨もひとしおであろうし、私自身は、彼らのそうした姿を見て、今からでも未知の領域に飛び込む勇気を持ち続けなければならないと強く感じる。

今回で3回目となったYou Keyプロジェクトにおいて、とくに印象的だったのは、すでに複数回経験している人がいたことである。アミーゴ、メンターをそれぞれ複数回経験した生徒と学生、さらにアミーゴもメンターも両方経験した学生もいる。こうした経験者の存在は、You Keyプロジェクト自身が持つ有意義性を示すとともに、初めて参加する生徒、学生に対しては、安心感を与え、経験者を見て活動後の姿を想起させることにつながっていたのではないかと思う。

今後、回を重ねることで、メンターとして関わった学生が社会人となって南魚沼でYouKeyプロジェクトに関わる人も出てくるだろう。ちょうど母川回帰(サケが産卵のために母なる川に帰ること)のように、You Keyプロジェクトは少しずつ母なる川になってきているのかもしれない。

私自身、そうなることを期待するとともに、そうなったときの南魚沼市がどうなっているか、今から楽しみである。



## 生まれ変わりの場

新潟大学 教育基盤機構  
教学マネジメント部門 准教授

樋口 健 氏

YouKeyプロジェクトに対して、子どもの成長の観点から、私が着目している点は、ユキプロが子どもたちの「生まれ変わりの場」になっていることだ。

ユキプロには、実はそれまでの日常生活にやや馴染めない子どもも参加してくる。そのような彼らであっても、ユキプロでの半年間の実践を通じ、まるで別人のように成長して巣立っていくことが多く、驚かさせる。それは、子どもの中に自己肯定感が生まれ、言動や行動が見違えるように活発になるというだけではない。中には、学校生活に自ら終止符を打ち、将来の夢に向けて第3の道を踏み出した高校生さえ現れたのである。「これがサード・プレイスの人間再生の機能」といえばそれまでだが、その背景には何があるのか。すなわち、ユキプロのどのような作用が子どもの中の何を変え、何を生み出すのか、もっと探索し解明されて良い。また、そういった「生まれ変わった子ども」が、学校や家庭という日常で「生まれ変わった自分をどうすれば活かせるか」も現段階では分かっていない。今後、学校や家庭とも連携した検証、検討が望まれるといえよう。

こうしたことを見ていくと、ユキプロは、南魚沼における地域社会の包摂性を高め、全ての子どもが幸福感を持って生きていくための重要な役割も担いつつあるように思う。流行りの言葉で言えば、市民主導の社会教育を通じて「子どものウェルビーイング」を実現する有効な手立て、地域の拠点にもなり得るのである。

## 安全な居場所

国際大学 学生センター 事務局長  
信田 グレチェン 氏



YouKeyプロジェクトは子どもたちにとって、そして南魚沼市にとっても大切なプログラムだと思います。若者たちが自分らしさを探求し、ワクワクするような挑戦をし、人に何かを与えるために活動する安全な場所を与えてくれます。参加者が目の前で成長していくのを見ることができるのは、とても特別なことです。

中高生と交流し、生徒たちが好奇心旺盛で活発になれるようにサポートすることはとても新鮮で私も励まされます。海外から来た私は、このような無限の可能性を秘めた安全な場所を、もっと多くの日本の子供たちに体験してもらいたいと思っています。

YouKeyでは、子どもたちは積極的に質問し、自分の頭で考えることを奨励しています。その過程で、中高生や大学生メンターたちも自分自身について多くのことを発見し、大きな自信を得るのです。私は、彼ら、彼女らが自分の成果を発表するときの誇らしげな目を見るのが大好きです。素晴らしい半年間でした！



## 一般社団法人 愛・南魚沼みらい塾

✉ youkey@ai-miraijuku.com

☎ 025-788-1828(平日10:00~16:00)

＼各SNSで活動状況を更新中／

